研究課題名

「顕微鏡的多発血管炎(MPA)における間質性肺炎の重要性」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H27中倫小第３７号）

後方視的観察研究実施についてのお知らせ

リウマチ膠原病科では、下記の観察研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成27年11月18日

【研究課題名】

顕微鏡的多発血管炎(MPA)における間質性肺炎の重要性

【研究期間】

平成27年11月1日から同年3月31日まで

【調査対象】

P-ANCA陽性の16歳以上で、糸球体腎炎が病理学的に証明された患者もしくは、臨床兆候からMPAと臨床診断された男女。

【研究目的・意義】

経験的にMPAに合併もしくは先行した間質性肺炎は、緩徐進行もしくは安定した経過をたどることが多いが、間質性肺炎合併MPAの臨床経過について検討した報告は少ない。MPAにおける間質性肺炎の合併率、発症様式、臨床経過、予後について、後方視的に検討する。

【研究の方法】

診療録などの既在資料を用い、患者背景・臨床徴候・検査及び死亡率を集計する。

【個人情報の取扱い】

試験実施に係るデータや同意書の取り扱いに際しては、被験者の個人情報保護に十分配慮し保管する。病院外に提出する症例報告書等については、被験者識別コード等を用いる。試験の結果を公表する際は、個人を特定できる情報を含まないようにすること。本試験の目的以外に、試験で得られた被験者のデータを使用しない。

【研究機関】

沖縄県立中部病院

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院・リウマチ膠原病科・中西研輔

沖縄県うるま市宮里281・098-973-4111(2333)